

### 2018年度「将棋日本シリーズ JTプロ公式戦 / テーブルマークこども大会」記者発表会

山崎JT杯覇者が「JTプロ公式戦」の2連覇を目指す  
「テーブルマークこども大会」は、18回目の実施！



将棋会館2F研修室にて

左から、佐藤日本将棋連盟会長、山崎JT杯覇者、見浪JT代表取締役副社長、川股テーブルマーク代表取締役社長

2018年度『将棋日本シリーズ JTプロ公式戦 / テーブルマークこども大会』の開催概要が、4月19日(木)将棋会館において発表されました。

本シリーズは、「～将棋で『ココロ』を育てたい。～」をテーマに、今年で39回目の“見て学ぶ”「JTプロ公式戦」、18回目の“指して学ぶ”「テーブルマークこども大会」が、同日同会場で開催される大会です。

日本の伝統文化である将棋を通じて、地域社会の活性化および青少年の健全育成に貢献したいとの思いから全国11地区にて開催してまいります。

#### 記者発表会での主催者・協賛者・JT杯覇者のコメント

##### ■主催:公益社団法人 日本将棋連盟 会長 佐藤康光 様

昨年は、山崎隆之八段が優勝され晴れてJT杯覇者になりました。決勝は連覇を狙う豊島八段との非常にスリリングな将棋で、山崎八段の逆転勝ちということで、観戦された皆様にも非常に印象に残る対局だったのではないかと考えております。今年度、実は私もひっそりと出場しておりますが、「こども大会」で優勝したことのある菅井王位をはじめとして初出場の方が非常に多く、だいぶ若返っており、そういう意味でも、きびきびとした戦いがみられるのではないかと考えております。また、「テーブルマークこども大会」も昨年度将棋界が非常に多くの方に興味を持っていただけたおかげもあり、参加者が今まで以上に増えたと感じております。この大会は1日通して楽しめる大会となっておりますので、今年度も多くの皆様に会場に足を運んでいただきプロ棋士との触れあいを楽しんでいただきたいと思います。

##### ■協賛:日本たばこ産業株式会社 代表取締役副社長 見浪直博 様

今年も12名のトッププロ棋士の皆様の白熱した戦いを全国の将棋ファンの方々にお届けすることができますこと、協賛者として大変光栄に感じております。今年度は菅井王位、稲葉八段、松尾八段が初出場。中村王座が四年ぶり、佐藤康光九段が二年ぶりの出場となっております。特に、菅井王位は、2004年の「こども大会」の高学年部門に出場され、見事、優勝をされています。「こども大会」の卒業生が、タイトルホルダーとして「JTプロ公式戦」に出場することは協賛者として非常に感慨深いものがございます。今年度は、山崎JT杯覇者の連覇への期待もさることながら、昨年より5名の棋士の顔ぶれが変わり、昨年以上に見どころの多い対局がいくつも見られるのではないかと考えております。公開対局ならではの緊張感ある白熱した対局を、一人でも多くの方々にご観戦いただけますと幸いです。

##### ■協賛:テーブルマーク株式会社 代表取締役社長 川股篤博 様

本シリーズはトッププロ棋士による歴史と伝統ある「JTプロ公式戦」と将棋を覚えてのお子さんでも参加できる「テーブルマークこども大会」が一体となった特徴ある大会であり、昨年度は過去最高記録である12,661名のこどもたちにご参加いただきました。ここ1年で将棋を覚えてばかりのお子さんにも多数ご参加いただいております。将棋に関心をもつこどもたちが増えていることを嬉しく思います。当社としては、本シリーズ協賛を通じて「一番大切な人に食べてもらいたい。」との思いのもと、価値ある商品を提供する企業だからこそできる協力、支援を今後も検討、実施してまいります。

##### ■前年度優勝者:山崎隆之 JT杯覇者

年々出場することが厳しいなか、幸運にも昨年出場することができました。決勝戦は背水の陣でのぞみました。優勝は最後の最後まであきらめなかった結果です。プロになって20年やっておりますが勝負の奥深さを改めて知らされたような思いです。ここ数年の将棋界の変化のなか、JT杯覇者としてその中心に居続けられるよう、一戦必勝で戦っていきたくて思っております。

#### 【お問い合わせ先】

「将棋日本シリーズ」総合事務局 担当 稲葉・野中  
〒104-6038 東京都中央区晴海1-8-10 晴海トリトンスクエアX棟 1S BBDO内  
TEL 03-5166-0290 FAX 03-5166-0296 E-mail info@jt-shogi.jp